

輝け！シン尾花沢中

第60号

令和8年

6月25日

ゆくてののぞみ 語りつつ 自律をめざす わが学園

小学校の取組から学ばせていただきました～児童会生徒会交流会～

23日(火)、市共同福祉施設を会場に、市小・中学校児童会生徒会交流会(ハッピーサミット)が行われ、各校の目標と主な取組についての発表がありました。この交流会は、小・中学校の統合を踏まえ、昨年度から始まり2年目を迎えます。

本校からは生徒会長の古瀬さんと庄司さんの2名が参加しました。

本校生徒会の発表内容は次の通りです。

目標	個性を大切にし、何事にも全力で挑戦できるシン尾中生
スローガン	共創～280色に輝きあい、合唱・あいさつがきらめくシン尾中～
取組	「合唱」→福原中の伝統を継承し「合唱の日」を設定する 「あいさつ」→「あいさつかがやき隊」などの取組を通して、あいさつの質をこれからも向上させる

小学生からは「とても素晴らしい活動で参考にしたい」との感想を得ました。

驚いたことは、すべての小学校で、あいさつ運動を通して、「あいさつは仲間とのつながりをつくるために行う」「あいさつを通して笑顔をつくり、ぽかぽかな気持ちになる」「美しい言葉遣いを身に付ける一環としてあいさつを行う」など、あいさつの意義を深く追究していたことです。

また、ある小学校では「あいさつの意義を周囲に広めるにはどうしたらよいか」という新たな課題が生まれ、考えているということにも感心したところです。

発表後に、古瀬さんが「小学校の取組の中でも、中学校で取り入れられる内容もありがたいへん参考になった。小学校の代表の皆さんにも、今後の活動に今日の学びを生かしてほしい」と感想を述べ、会は終了しました。

開会のあいさつで、尾花沢小の佐藤さんが「尾花沢市をよりよくするために…」と話したこと、発表の随所に「自ら創る」という言葉が出たことも、印象に残りました。

頼もしい市内小中学校のリーダーたちが集い、有意義なひとときとなりました。

【文責：校長 工藤雅史】

